狙ふは英本七個軍

書配給會社が出來て大いに

入らない、他によい娯楽機 関がないので靜かに本でも で、まだよい方である、質 で、まだよい方である、質

して欲しい、今迄にもやつ に傷政者なり指導者が、も に傷政者なり指導者が、も

た機會に大臣自身が直接 な機會に大臣自身が直接 を でも為してくれ る、こちらでも爲政者が を ではしい、お談義を と では、お談義を

全國 してやらなければいけない、といふことでは出来ないことで、そんのが新聞を見るが、これは鶯波者ばかり

(解消されて行くべきものは解消されて行くべきもの

道部發

を優る 時利あら

一世紀歐洲の哀史

大村日石地質 課長入京 課長入京 調課長入京 満洲國政府の要請に應じ卑新油田開發に對する日本側の資材並に技術援助具體策やであつた日石地質課長大中であつた日石地質課長大中であつた日石地質課長大中であつた日石地質課長大中であつた日石地質課長大中であつた日石地質課長大中であつた日石地質課長大中であった日石地質課長大中であった。よつて五日午

音脳部が承認した 音脳部が承認した

その正義に適ふ態度はよし

夫することが急務となる、所を與へるやり、何とか工

長谷川宇一

です。 では、 本がおくれる、 これには私 を見て讀みたい本があ では中々手に

家がないのが多いのであるとれては矢張りつい酒を飲いれては矢張りつい酒を飲いた。 そつちを禁ずる許りでなく思索の方便、その場

政府

年に接して欲

大一人、國民全體が協力しなければなるまいと思ふ將 來の満洲を負つて行くものは青年であるといふ自覺があれば社會ももつと親切に 青年に何かの方法を講じてやれるだらう、今のところは親切が足りないのではないかと思ふ、之は換言すれば満洲國を本営に愛してゐない一時の金儲け場所と考へるから今日の如き結果となつたのではないかと考へ

或は狭い意味の教育者だけ 年達に接するのは幹部だけ を達に接するのは幹部だけ

お互に自覺せよ

(下)

全國民の協力必要

理調整交渉に關しては阿部

新體制確立の具體策につき率直にその所信の開陳を求めることとなるやもしれない

積極外交を陸相進言か

てきたので米内首相もこの點に関して慣軍考慮を続らしてゐる模様で、

て慎重考慮を続らしてゐる模様で、或は適當の機會に首相は近衛公と會見して同分の抱懐す際新體制確立運動に對する政府の態度を積極的に表明しては如何との意見も関内に有力とな

注意を向けてゐるが、最近における情勢は徒らに

に表明しては如何との意見も閣内に有力となっ

傍觀的態度を傾けるよりは寧ろこの

鄱間の意見完全に一致した模様で畑陸相は近日中首相に對し右方策を基礎に重要進言を行ふものと見られる

變處理を中心とす

策を検討したが最近首脳

【東京發國通】陸軍では現下の國際情勢に對応し支那事

「寫眞は

(上)米内首相と(下)近南公]

3

州一師、百八十八師、百州五師等の反撃を潰滅し二入した高橋部隊は迂回追及の清水部隊とゝもに附

三日朝に至り蔣政權西南輸送附近一帶に蝟集し來つた敵自

三部次長戰死

【南寧三日發國通】現地軍當局三日午

路の最大據點たる龍州および附近の平地一帶

保するに至った

【龍州三日發國通】わが一

涉開始準備完了

事變處理調整具體化

意條約案文の整理を初め事意條約案文の整理を初め事

監視員第三班

と會見挨拶したが、佛側で は三日午前總督カトルト氏 監視本部に收つた西原少將

陸軍側は老開、諒山、に向ひ海軍側は海防、

カオ 高平

獨

援助を

懇請

一、二班は既に二日各任地 日午後河内に到着した、第 つた帝國監視員第三班は三

眠不休の猛進を續けてゐる

度を超える中を佛印と龍州を結ぶ援蔣楡血

口

鎭に猛進

立の 要個水口鎭を 目指し不部有力部隊は二日來暑熱百

バングに三日それぞれ駐在

7

ニア

特

使を派遣

部の反共元老連が中共に對の熟烈な支持のもとに中央の熱烈な支持のもとに中央

諸準備全く完了

した

資輸送禁絕監観の重任を擔

配給つてゐるが日本

【河內三日發國通】援蔣物

河內到着

か監視員に對し終始的

図の失地回復要求により危いンガリー、ブルガリア兩ト電によればソ聯をはじめいンガリー、ブルガリア兩

使を派し援助を懇請して

南部及び東北海岸ならびに中後さらにイングランド南岸敷ケ所を爆撃

總統のもとに

獨機曉の空襲 ンドン三日發國通

たランド

動する敵を攻撃或は邀撃敵おいてもわが軍は各所に蠢

▲ 島村善次郎氏 奉天へ ▲ 店村善次郎氏 四平街へ 本 日間逸大使館附武官 一行七名 大連へ

の各地を空

機に曝されたルマニア政府國の失地回復要求により危

の 府大臣以下の 屋從員を從へ 日 させられ午前九時三分大宮 御所御出門、京都驛より御 活せられ午前九時三分大宮 和十一時畝傍驛御着、奉迎 かれ十一時畝傍驛御着、奉迎 かん れ十一時畝傍驛御着、奉迎 なの宮村奈良縣知事に調を駆 た の宮村奈良縣知事に謁を賜 た ひその他有資格者、團體奉 下 ひその他有資格者、團體奉 下

八治體制

近衛公近人

確立運動に闘し政府は現下の時局に鑑みて强力な

【東京發國通】近衛公を中心とする新政治體制の

重ねて脈起するに至らず從つて新體制の性格そのる撃國體制の必要は認めてゐるが、今なほ熟蔵を

他に関しては明確なる見透しがつかねところから

静觀的態度を持しつつも結成運動の推移に多大の

龍州

周邊

HIL

帶確保

御着、御少憩の御後、金田同十一時七分畝傍山東北陵 外に整列して一齊に拜禮、 かくて御參拜を終へさせら れた皇帝陛下には一旦御休 所に御少憩あつて後、同十 一時三十分御列を橿原神宮 でもれ、次いで木の香も新 しく神々しき南御門前に御

皇帝陛下に進め奉れば陛下には恭々しく御拜あらせられ、終つて宮司これを拜受れ、終つて宮司これを拜受大床の案上に奉奠、かくて 神参拜を終へさせられた皇帝陛下には南御門にて御車を召され畝傍驛に向はせられ正午畝傍驛御簽、御歸澄 の拜座につかせられ第田宮御修祓、御手水の御後本殿 司が案上の御玉串をとつて は選田宮司の御先導にて拜 官らの奉迎を受けさせられ で入しき以前から十日より 十四日まで、協和會首都聯 合協議會の開催が豫定され その準備か進められつゝあ る▼言ふまでもなく、この がである。

の御精神偲ばる

新總局長に就任した稻垣前 新總局長に就任した稻垣前 が線について第一摩を放つ た【寫真は稻垣局長】

全會紛

本の通り有徳の名局長で果の通り有徳の名局長で果の近に進へ得るや でを其め任に進へ得るや であり従って出るや であり後の私如きが であり後の私知きが であり後の私知きが でありたで果

電によれば一日峨眉山で開った正式會議を開き薫務、いた七中全會は二日第二十次正式會議を開き薫務、いた

中共問 題意見不

委員を選出午前中は各種の 報告を聽取したのみで午後 は蔣介石、戴大仇、何應欽 陳果夫、孫科、馮玉祥、王 陳果夫、孫科、馮玉祥、王 陳果夫、孫科、馮玉祥、王 を中心に各方面よりの重要 を中心に各方面よりの重要 を中心に各方面よりの重要

する實力制裁の即時強動を ・ すっと ・ すこの間に立つて蔣介石お ・ すこの間に立つて蔣介石お ・ よび少壯抗戦派は全面的武 ・ 力衝突を惹起しない範圍で ・ 中共問題を處理せんとして ・ 中共問題を處理せんとして ・ 中共問題を處理せんとして ・ 中共問題を處理せんとして ・ 中共問題を處理せんとして ・ 中 が と して ・ で り 結局これが大勢を制し で り 結局これが大勢を制し で り は の と み られて ある

前十時より新京日滿軍人會 館に政府主催の石油懇談會 を開催、大村課長を中心に 政府及び滿石關係者が資材 技術援助に闘する最後的打 技術援助に闘する最後的打 事 往

識偽 連级 稻 似

第一義的に明確に認識して流を突かせる者が往々に花を突かせる者が往々にあるがこれは本事業の所あり又吾々は何の爲に所あり又吾々は何の爲に所あり又吾々は何の爲に所あり又吾々は何の爲に

多社員官官和務許、大三

等(各通七月三日附) 院教官 院教官 院教官 院教官 院本總局是教簡任一等 院本總局是教簡任一等 稻

垣總局長略歷

行ふ矛盾を知れ

摩を聴き、その質問に容 というである▼正副市長を通じて市民 を通じて市民

答民聯長へのに並

談市義井

重する自粛哀悼日である。 常に無理である▼更にもう 一つ十二日は市民の最も奪

遷

防衛訓練と首聯

皇軍御遺骨の率迎送と慰霊皇軍御遺骨の率迎送と慰霊皇軍御遺骨の率迎送と慰霊をすること」なる。とは果しておいか▲この日はカフェーをすること」なる。とは果してもあるため自然的燈火管制をすること」なる。とは児していかをすること」なる。とは児していかをすること」なる。とは児しないかをすること」なる。とは児しないかをすること」なる。 統 織務 應 參事官

総務壓企盪處長 與農部次長兼開拓總局長 異動 發令 にはか

期

日

店服吳きま

呈進券待招御等特撲相大京東に毎圓拾八上買御 呈進券待招御座春長切封竹松に毎圓拾上買御

1 原御 混 3 刋 日 四 月 發行所 刷 假行 人人人 水越內之介 淡菜 忠 |新聞社

料廣定本金件管郵一

新京永樂町四ヶ 新京永樂町四ヶ 新京永樂町四ヶ 一二二三 同一 ケケーケーケーケー ケ月十一 円 五十十 銭 銭 円

七

吉川商會

あっすべきである▼ところに参加して関都空の護りを に参加して関都空の護りを 新京特別市に於て防衛訓練る▼來る十一日から三日間のよびるものは行事である。

一堂に會し、

を態

麻中即直」のたい、自分の ののに 一心頑

丁二町野吉

0

日人

•

、民族別に比率を定めて人 的資源を活用、資質と待遇 と關係がある

日本への送金に大制限、

五〇八三(三)

の高低是正

又從來の各都市別分立市場 等種々條件の相違があつた が同社の市場支店として統 では、難に關しては適切な を対策を考究中であるが、 電分の間は原則として此の 関度を踏襲する豫定である。 な対策を考究中であるが、

品

又從來の市場會社は公共的 性質を有するとは云へ或程 度の利潤追求は其成立上免 成立上免 であるから利潤追求をある であるから利潤追求をある

に然て精神作興 精神作興大會 協和青年團の 協和青年團の

したのが市公署當局で早くれに對じ第一番に養意を表れに對じ第一番に養意を表れに對じ第一番に養意を表れに對じ第一番に養意を表れている。

(日曜金)

納申上げる かりることとなって、 ののでは、 のでは、 ののでは、 のでは、 ののでは、 のでは、 のでは、 のでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、

(字治山田登園通) 滿州 を捧げたが中野三重縣知 を捧げたが中野三重縣知

事は百十萬縣民を代表し 皇帝陛下御休息の後古館 に伺候、謁を賜ひ熙宮内 府大臣を經て率迎文を捧 呈したが 里に縣ではこの光榮を 更に縣ではこの光榮を

寫價は出品製作にいそしむ女流畫家本田黎子女史 る在京美術家連はそれら、最後の仕上を急いでゐる の園展は五日から受付を開始されるがこれに出品す る美術の華第三

節米運動更に

和物、又居け出の忘れ物に 野しては各主要縁に電話電 報までして連絡をとり

「寫真新 京 驛 の忘れ物の 出をまつことになつてゐる

國都土產品

生長

の家光明思想大講演

「生きた協和運動」

場

協和會館

七月五日午後四時半より八時まで

所時

観光協會で懸賞募集



賃機、衣

へる兇刄

妻を斬り殺す

東新京、血の惨劇

巡警採用考試

用食重用せよ で開催、東亜同和会がら市内西廣場社員がは三日年

の主食にも

青り間知が用いたとは来る を厚生ない。 は高端のでは、 は高端のでは、 は高端のでは、 は高端のでは、 はでは、 はでいる。 はでい。 はでいる。 はでい

あす創立總會

回常

市公署で實行研究



都市對抗、東亞大會出場者は除く

上旬(時日追つて競奏)

、期日 八月上旬 - 九月上旬 (時日追つて競奏) 、場所 見玉公園競技場 、競技規則 満洲帝國足球大會足球規則 、競技規則 満洲帝國足球大會足球規則 、試合時間 一時間 (ハーフタイム五分) 、試合時間 一時間 (ハーフタイム五分) 、武合時間 一時間 (ハーフタイム五分) 、部入員 一チーム監督以下十六名 、申込締切 七月二十五日嚴守

院長東上 鈴木大陸科學

なり最近の最高温度は去るなり最近の最高温度は去る

で妻李氏目掛けて斬りつで妻李氏目掛けて斬りつで妻李氏目掛けて斬りて ・ 本の犯行に於て兩親の不在 ・ 本の犯行に於て兩親の不在 ・ 本の犯行に於て兩親の不在

七・四〇(大阪)朗藤 七・四〇(大阪)朗藤 (二)「日は昇る」より 橋図際放送▲八・〇〇(東京 橋公本八・〇〇(東京 ・一〇〇(大阪)朗藤 ・一〇〇(大阪)朗藤

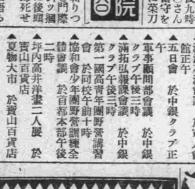
同律大連解由東上する
対京課證列車で須磨子夫人
対京課證列車で須磨子夫人 (五田)

STANDARDA MANAGARA CANADA CANA

電話②一七四四番











議はて民生部で左記兩氏に で変渉中であつたが四日その で変渉中であつたが四日その 大部でのでを記兩氏に を表した 会社書 青山養雄(國書 音は、一名本書 山口 一本書 山口 一本書 山口 闘c百 全 A

致目下準備中に有之候へば近日開店の節は何卒宜しく御引立の程懇 都合に依り西五馬路通り元「千歳樓」を譲り受け引續き移轉營業可 願奉り候 豫而安達街通りに於て「國明樓」として御贔負相受け居り候處此度 新京 西五馬

弊店儀

新京職光協會では観光関都 に特殊な郷土趣味を織込んの土産物向上並に優秀土産 だ土産物が一つとしてない 日本一般に紹介推薦するた ので 今回の懸賞募集は新京の土産品圏会募集を行 土産物として存在するも かんで意匠の改良加工せるものと云つた主題のも なこととなつた、従来関都 に特殊な郷土趣味を織込ん
新京には他の観光地のやう るものと云つた主題のも
新京には他の観光地のやう
るものと云つた主題のも
新京には他の観光地のやう
るものと云つた主題のも
新京には他の観光地のやう
るものと云つた主題のも

に更にその意義を深うするものと信ずるところで本大會は一般市民の多數参加を希望するものである、しかもこの佳き年に因み市民的行事として斯道スポーツの讃吹を企圖することは體育運動の上球大會開催することになつた、足球競技は古來より支那運動文化史の一頁を飾る民族 的 國 技であ紀元二千六百年を慶祝記念として本社では體聯新京事務局後援の下に左記要項により第一回市民足

大口に黒山の人垣とふも、 東宮舎六ノ一〇滿鐵々道工 東宮舎六ノ一〇滿鐵々道工 東宮舎六ノ一〇滿鐵々道工 上 大口に黒山の人垣とふも、 に口々に何事か喚いてゐる一李振玉を派出所に連行し 正壽さんの一人息子学振玉 (二九)が荣切り庖丁で妻李 氏(三〇)を慘殺、返り血を と佇立してゐるので直ぐ様 を佇立してゐるので直ぐ様

使命に

満々とその業績を上げてる るが今回更に除員の補充を 行ひ萬全を期することとな り全端に亘つて巡警採用考 昭和十五年七月三日 在新京總領事 一 浦

兩畫伯決定

四廣場滿鐵社員俱樂部万宿舍有り優遇本人來談 會葬御禮 敏速無料で配達します 多少遠近に抱らず 興安大路五三六 電話②三八九三

電話圖紅地湖心無

武美

生長の家新京誌友相愛會

告一不第二號 聽講無料

人形淨瑠璃映畫化

撮影

は十

月

B

午後十時半から三十一

放送専門劇園 大衆話劇團 放送専門劇園 大衆話劇團 が誕生した、これは満赤の 孫世法氏を主宰者とし官公 東或は會社員など各面に活 中ちに在来の「文藝話劇團」 が純文婆を狙つてゐる 」が純文婆を狙つてゐる のに對しこの劇團はメロド いに國策を強つてゐる いに國策を強つてゐる かに對した。 のに對しての劇團はメロド のに對しての劇團はメロド のに對してるる のに對してるる のに對してるる のに對してるる のに對してるる のに對してる。 のに對してる。 のに對してる。 のに對してる。 のに對してる。 のに對してる。 のに對して。 のに對した。 のに必要。 のに対し、 のにが、 の

D

ドラ

滿系民衆教化

國都に大衆話劇團誕生

實

話 = > r

でもどりといふのは、お が月下氷人下に芽出度く結 か、鳥灣靜子女史の場合と たと思つてくれ給へ。さてか、鳥灣靜子女史の場合と たと思つてくれ給へ。さてかいろいろあるが満洲のは 二人は下九臺溫泉に新婚旅 にのつてからしたこともあ かな二人が新京にかへつてつたつけといふことになら きた。二人は相携へて工氏ないがある。といふでもどり譚である。 場と出發した。 エ氏は某特殊會社の獨身 その夜十一時近くB子は社員である。B子はさるお 泣き乍ら兄の家に歸つてき る な人の妹である。この二人 た。

かくて工氏とB子は結婚以來七ヶ月、月に一度想ひ以來七ヶ月、月に一度想ひ出の下九臺に行くことのみを樂しみに生きてゐる。だが人々はB子をとらへて「でもどりさん」と言つてゐる。嗚呼!(和家治夫)

たんだ」

娱9

樂刊

「兄さん、私達は當分結ばれません。會社の獨身宿舍 には妻帶者はをれません。 といつて出て行くには家の といって出て行くには家の B子はさめんと泣くの である。驚いた兄は早速T 氏を訪ねた、僅かの間に十 ウもふけた様なT氏は泣き 作らからいつた。 もどつたのし

進めたが文樂座で十 大とも打合せ、着々準備を 進めたが文樂座で十 大とも打合せ、着々準備を 進めたが文樂座で十 大とも打合せ、着々準備を 進めたが文樂座で十 大とも打合せ、着々準備を 進めたが文樂座で十 大とも打合せ、着々準備を 進めたが文樂座で十 大とも打合せ、着々準備を を表表、これ、 を表表、 一でこの四元老が無素上の元をいといた人 大きま打合せ、 一次であるの 一次である。 一でなる。 一でな

濟南市二馬路青年會館西五三號 電話長(3)四三四四·六九二七番 大連市吉野町二十二番地 大連市吉野町二十二番地 大連市吉野町二十二番地 大連市吉野町二十二番地

支

理 草=東亚煙草會社、啓東煙草會社代理店、其他 (大) ニサッボロ、アサヒ、エピスピール、リボンシトロン、平野水 大) アドー酒、大黒ブド・酒、サントリーウキスキー、 香酒、白鷺、菊正宗、大陽、名譽野心、滿洲菊正、風凰酒 北海道、ター、人造りる門がター、ミルク、角砂糖、 ・本赤製菓子、中央製菓製品、駿河屋本店羊羹、日清製菓 ・他一線香、ハイカチール、ハブラシ、洋難貨、メリヤス、毛布 ・ 一位社・品代理店、化粧石鹼、洗濯石鹼、粉末石鹼 ・ 一位社・品・各種有名化粧品代理店、化粧石鹼、洗濯石鹼、粉末石鹼 ・ 一位一線香、ハイカチール、ハブラシ、洋難貨、メリヤス、毛布 ・ 一位一線香、ハイカチール、ハブラシ、洋難貨、メリヤス、毛布

皆様に喜ばれる

京、明治座公演を行よので 重ね、十二月文樂座体演の 重ね、十二月文樂座体演の 重ね、十二月文樂座体演の がで三宅氏自身の撮影構成 を一下、長い、大谷松中社は大阪文樂座 に出張、撮影の采配を振る 文化映畫として纒める分 され、人形、衣裳、頭の手 大谷松中社長の如き間とまで」 を科學的に描く機影の栄配を振る を科學的に描く機影の栄配を振る を科學的に描く機影の栄配を振る を科學的に描く機影の栄配を振る を科學的に描くを表、頭の手 大谷松中社長の如き間とまで」 を科學的に描くを表、頭の手 大谷松中社長の如きにがが を科學的に描くを表。 で、その熟意

季節









一人は、した」か横面を殿 り飛ばされ、悲鳴をあげて 見込した。 『神妙にしろッ!』 打込んで來た役人の鋭い 十手に、空を突かせた佐々 影。力餘つて、前にのめつ た役人の襟髪に、手がかっ つたかとみれば、 『あッ』 小柄の役人の體が、筋斗 を一つ空に打つて、ダ、ダ を一つ空に打つて、原動をつい た醜さ。

薬劇場

長

春座

画 ②

花嫁十三夜

西中

正雨 世 志

坐

(65)

たするけれど、群衆を追拂はら うなると、相手を馬鹿にし うなると、相手を馬鹿にし でしまつて、言ふことをチッとも背からとはしない。 だっに貢赤になればなるほど、眉を揺つて嘲笑つて、 に上役人の押賣りをするなに上役人だ上役人だと、そんなに上役人の神賣りをするない。大方廣物だらら。 はない。大方廣物だらら。 にはない。大方廣物だらら。 にはないるなりに、きさま か限に入らぬか』 では、メュスを見る、是 が限にているた手を が、見えぬかと云ふ。 回した。 両人の手先が、左右から 両人の手先が、左右から 飛びついて、佐々影の胸倉 を摑んだ。 『馬鹿ツ』 佐々影は、大喝した。 同時に、手先の一人は、

日 五 月 七 (年五十和名) 年 七 德 康

現 二 二 十 九 月 月 月 月 月 月 日 日 限 限 限 限 限

是是是

XXXXXXXX 12.37 3.57 7.17 12.57 4.17 7.37 料 の 要 11.00 2.20 5.40 9.00 10.33 廿八日より七月四日迄 料金一圓 五日より美はしき隣人 幡隨院一家

三日より七日迄料金六十セン

次週 光上影の大會

2 - X

花つみ日記

りへ飛んで散亂するといふ 物や金物の諸道具が、あた 物や金物の諸道具が、あた

11.00 2.50 6.40 アトラクション 見玉好雄一行 11.40 3.30 7.23 支那の夜前篇 12.35 4.25 8.13 支那の夜後篇 1.53 5.43 9.28 10.20 9.28 三日より 階下一圓廿錢 次週エノケンのワンワン大將・だんだら繪卷

家庭の秘密後篇 12.00 2.55 5.50 8.57 10.07

九日より 日本殿 窟王大會 女の一生

1.17 4.12 7.10

1.52 4.47 7.55

(日曜金)

CHILLIAN . 十一日まで

宛田成七六八六(二)はせ合間件用御

電③五六0五

座キネマ

商都

新京主木マ 突撃はこれからだ

厚生會館

西廣場

画 軍 く 肉 體 美 助 っ ュース 13.00 3.30 12.36 4.06 朝 7.02 8.55 1.54 5.24 6 2.25 5.55 10.27 4日より6日まで 50セン 大選映書 エノケンの頭大喜多 エンタッ アチャコ の初笑ひ國定忠治

新 〈言艾 畈 火煉瓦及粘土 耐電

氣

--九五四 諸鹿表代

配線用碍子 築材料

般製罐工事並豁機械

12 00 3.22 6 40

12-40 4 02 7-24

信 151 5.13 8.34 10.06

市清明街二0六 雹②七三八五

新京鉄道北高砂町八四電③二七四四

運動具と服装の店

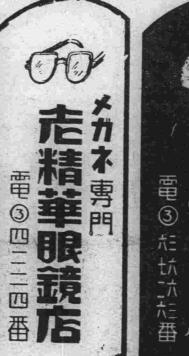
専門店

画の一

二八五番

最新のスタイル 小院 (青陽上三階)電過至八 鹿谷綜合齒科 長春洋服店 電③二七五五番 與安大路 與安心儿

製造·販賣 マルヤス帽子店 電③六点三二







電三四八三八八五八三番



保只 祝 通 中常间

侶着

實。 7 居ります。 に壓倒的の 許を博し

して實際の ・・・に於て、 的・至の 清の京映 の御要望にかられている。 イオン煉曲店

技術を最高度に 活用せる・・・・ 局が要求する

理主席汪精衛氏を筆頭に外交部長者民龍氏をはじめ行交部長者民龍氏をはじめ行交部長者民龍氏をはじめ行政院關係首脳部これに當ることへなつてをり、かくて日支新關係を永久に確立すべき歴史的會議は炎熱の南に五日より開始される段取に五日より開始される段取のとなつた「寫眞は阿部大使(上)と汪精衛氏と

わが社は弘報報國の新秩序建設に直が、國都の代表紙として市民の省頭が、國都の代表紙として市民の省頭を開を創造し用紙の節波を圖る事と設領を副整する十六段制により現在後間を創造し用紙の節波を圖る事とし新活字新段制において六百八十字し新活字新段制において六百八十字と明治の一名とて躍進第一歩の新記念事業の一として躍進第一歩の新記念事業の一として躍進第一歩の新記念事業の一として躍進第一歩の新記念事業の一として躍進第一歩の新記念事業の一として躍進第一歩の新記念事業の一として躍進第一歩の新記念事業の一として躍進第一歩の新記念事業の一歩の新記念事業の一歩の新記念事業の一歩の新述を開いる。

上着のは来・五方に転す・日ものは、

國交調整

「南京發國通」日支交渉開始に關する帝國大使館

ならび

に國民政府宣

病務の連續に遭つてその手 に最近に至って産業部次長 に最近に至って産業部次長 時じてゐたものである、企 轉じてゐたものである、企 中の自宅に氏を訪へば左の

か歴

傳部共同發表(七月四日午後五時)左の如し

されること」なれり

日支兩國の新關係を律すべき條約締結に關する交渉は七月五日より南京において開始

朝 到 【頁二十刊夕朝紙本】

料數定水金份 使抵金份 等那一 發行所 印 編 簽 刷 報 行 人 人 入 新五銭一ヶ月一 新京日日新聞社 新京日日新聞社 ・ 一河 荣 忠 水 越 次 之 薫 忠

一 一 一 一 一 一 一 ケ 月 十 一 五 一 銭 円 五 十 銭 円 侧

北野氏轉出

新車同樣

江南要衝爆擊

最近日入荷

HMC水冷式一九四〇年式

(豫約注文に應ず)

付ては適富の統制料を徴收 付ては適富の統制料を徴收 荷入量多號トツコス式冷水―品荷入新の初最洲滿

本紙の新企畫

に新機軸

共に在庫豊富

日支新關係調整の重大使 は同月廿六日擧行せら 使は同月廿六日擧行せら がは同月廿六日擧行せら

なる。

柏村稔三氏は昨年三月

大く大先輩である、渡滿後 大く大先輩である、渡滿後 大く大先輩である、渡滿後

部大長の要職につき最近までその地位にあり岸氏とは 一高工省當時以來關係深く鮎 川鴻業總裁とは遠縁の親戚 に當り、またその勘乎たる 性格と長い經驗とから渡滿 後の活躍を期待されたので

(日曜金)

日支新國交調整會議は、い 日支新國交調整會議は、い 日支新國交調整會議は、い 日支新國交調整會議は、い

注視のうちにさらに新た係は兩國五億民衆の期待

のこ着續結る命の行日るに續にの亜文のふの

時機に

献身御奉公

闇

引を抑

新

京

聞

潤統制

生必配給

所信を語る柏村新企畫處長

日支新國交謝整會議は、い新秩序を確立する歴史的な「南京四日愛國通」東亞の

新たなる相貌を呈してゐる人學化を逐げ、新秩序建設人學化を逐げ、新秩序建設人學化を逐げ、新秩序建設人會名分野に於て根本的な人。

周年記念の重大なる意義を一が極めて明瞭化した點に三一が極めて明瞭化した點に三一

作戦」と要り 更に今年 清治安保持の為の一治安 神禰の三戦道線に沿ふ 神浦の三戦道線に沿ふ

元してをる、かくて北支 電の共産軍が未占領地區 での共産軍が未占領地區 である状態を

凡ゆる日本との協力を要 もにより一轉したかに見い により一轉したかに見い により一轉したかに見い

求は致北ら

の新相

能の中に支

の生存も北支を切り難して へ、次いで京漢、京包支の生存が日本の協力なく 一、先づ軍事的に之を見れ方との密接な關聯を有ち北 見出す事が出來る

の治安は全く「防共」の 一字により指導さるべく ソ聯、外蒙、北支を通ず るぶ色に對して、 筋共壁建設が要求され、 るべき必要に追られて必 電初の臨時政府威立より 情報支中 を必要に追られて必 を必要に を通ずるで、 の心を必要に の心を必要に の心を必要に の心を ののに を必要に ので、 ののに を必要に ののに を必要に ののに を必要に のので、 ののに を必要に のので、 のので、 ののに のので、 の



支の北支に終ける細 関設工作が日本の接 は云ふ迄もない事か は云ふ迄もない事か は云ふ迄もない事か

谷實氏、海倫滿拓社員 東站信氏 承德官吏 同

(日滿西事) 同

關東州及滿洲總代理店

出張所社 神戶市林田區大橋町六丁目

カルシコ

一定の異情を置して見して 刺戦を受ける毎に筋肉は収 がで筋肉を刺戦する、その 刺戦を受ける毎に筋肉は収 第に疲勞が加はつて、部 をこで博士はアスコルビン をころ一分間位の後に筋肉は収 をころ一分間位の後に筋肉は収 かやうなが検復して脚が活設に いつも競技を管を顕微に かやうながなる目を、筋肉は次 をころ一分間位の後に筋肉 いつも競技を管を顕微に がかった。 なった、 をころ一分間位の後に筋肉 なった。 なった、 をころ一分間位の後に筋肉 なった。 なった。

大で有名であるが、これは常 で有名であるが、これは常 で有名であるが、これは常 かよと焼に富み、ヴィタミ かよと焼に富み、ヴィタミ をこれがである。ことを、パー キンス博士は指摘してゐる 観保するのではなく、ロサ ンゼルスのカリフオルニア

競技に

者は、人體内のカルシウム 高保があることを發見した 機保があることを發見した でルコネードにカルシウム、グルコネードにカルシウム、グルコネードを五ケ月間服用させた

ルシューム 米國學界の新研究 助の持續と ルシウムを服用しなかつた 一十人の選手と比較して見 たところ、その結果は、實 たところ、その結果は、實

カルシウム服用されるのに比べて六十パーセント疲勞の度が少なかつたものに比べて六十パーセント疲勞の度が少なかつた、米腿加州バサデイナの有名な生物學者であるローで、或る純血種の馬が鞭烈に反して難馬に敗けた時には、その血液を検査するとは、その血液を検査するとは、その血液を検査するとがやうな力ルシウムと嫌の量が、正

到日資金調達

父涉順調に進捗

對日爲替管理は實施せず

本部、綿聯、綿布業者との 場布臨時切符配給は三日午 網布臨時切符配給は三日午 間に考究されてゐた滿人向 間に考究されてゐた滿人向 間に考究されて紹本部に閉 でれた綿布配給委員會で 本格的に種類、數量等が決

地區は目下小麥粉、警護 社事による汗をかく率が多くスマ混紡では忽ちちぎれるから特に純綿を、市街地區は農村地區に比較してされるから特に純綿を、市街地路であるがとなったととなるが

二日次の畑く語っていて足に對處したの不足に對處した

(日 曜 金)

農事業順調

本格的に種類、數量等が決定した即ら農村六地區九千三百戸に對しては一兩日中に分會配給機構を通じて一戸當り一律に十三尺(上下衣額作製分)で六市街

紡綿布を配給することとな 程でもないとあつて三割混

產業戰

地買收細部的折衝

會では新採用ストップ令もこればかりは別物と豪成機 こればかりは別物と豪成機 こればかりは別物と豪成機 協の強化に拍車をかけてる が、東京で開催された日 減技術員協會理事會に出席 した日滿兩協會理事会闘口 た日滿兩協會理事長闘口

具體化

毛商聯改

組

盟)の複構改正を斷行する。一般構改正を斷行する。一般構改正を斷行する。一般有人。如此是一般,如此是一般,如此是一個,如此是一個,如此是一個,如此是一個,如此是一個,如此是一個,如此是一個,如此是一個,如此

こ | 金百五十萬圓)はその後淨 | 品種も購入される 筈であるため去る五月十四日創立 | 行つてゐるが、一方略農の | 電、病人等は勿論、廣く一 | 各關係者たちの間でこれが 新 | 電、病人等は勿論、廣く一 | 各關係者たちの間でこれが 新 | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で | の | で |

が、フランフタ3(し)が、フランフタ3(し)である。曾つての昔に栄の文化のことが想起されるが、フランスの場合は、文化のためには早く降服文化のためには早く降服したことが幸ひであつたと、フランス人の心中はと、フランス人の心中はと、フランス人の心中はと、フランス人の心中はと、フランス人の心中はとい。フランスも嘆きつ

機を通して更にかいては世界県 のが創られつ」と である。これは世界県

と考へられるのである。と考へられるのである。と考へられるのである。 を尊重した。それはフラを尊重した。それはフラを尊重した。それはフラをかつたことの意弦を失はなかつたことの意左でもあらう。今日の時勢下になれのショウヴィニに強ければならぬと

をのである 電票の回収をも狙つた 以て法幣との兌換を許し、新通貨は法幣と等價と

一時下新通貨の發行準備は一、新通貨と軍票の現市場比價を踏襲する

行く 大に伴び軍票が 大に伴び軍票が

平生日鐵會長渡滿 企圖

る必要がある

て八月一日開口の豫定であるが、同地方が であるが、同地方が であるが、同地方が であるが、同地方が 一、地質構造の複雑なこと 一、地質構造の複雑なこと 一、池層に瓦斯のないこと 一、池層に瓦斯のないこと が、通識としてゐる實情に鑑み 満洲最初の試みであるこの が、同地方が

博 票制 作票制

ム靴にも

羅津港盛況

(後來ゴム靴の配給は加入者 し、 に毎月就勞狀態報告に基く と毎月就勞狀態報告に基く で配給實數の僅か五分の のは配給實數の僅か五分の のは配給實數の僅か五分の

平生日鐵會長は六日正午神 京において軍ならびに滿洲 京において軍ならびに滿洲 國政府富局者と會見し日滿 を一體とする軍工業の建設 が懸案の蕭縫所有昭和製鋼 が、大針等に隣し協議を行ふほ が、大針等に関し協議を行ふほ が、大針等に関し協議を行ふほ が、大針等に関し協議を行ふほ が、大針等に関し協議を行いても 済洲

が、現在のところ為替管理を実施しない方針の下に 理を実施しない方針の下に 理を実施しない方針の下に 理をであるから巷間の謠言

新中銀設工 (上海二日發國通)内外の (上海二日發國通)内外の (上海二日發國通)内外の (大海道貨に關し軍票を準備と を員會の活潑なる討議と相 を受員會の活潑なる討議と相 を受員會の活潑なる討議と相 で、その要旨は左の如く新 るか、新中央銀行設立に當 すべき意見が有力化してゐ る、その要旨は左の如く新

れてるたが、昨年行つた七 地のダイヤモンドボーリン 大に賦存する石油層は最早 決定的なものとなつたので 意よ本年夏より一千米ロー することとなった、現在ロー することとなった。現在ロー オールでは、現在ロー なりによる本格的試掘を開始 なりによる本格的試掘を開始

騰

0

れの衣料身廻品洗面器等の 能品騰勢顯著で結局前月對 比一〇四・一の四・一%高康 第三年十一月對比二一九。 食品、人絹布、支那靴、し就中白菜大根豆素麵の 全滿四月中

ば次の

は渡さぬ

に

った

貨幣幾行額六六八、L 均額左の如し、單位子 均額左の如し、單位子

胎

特

效

田

描

商况 後四

各地物式 市 付(短期)

化したい このほど山形縣酒田市に は技術員の不足級和とま したかまだ / \これ位で したかまだ / \これ位で したがまだ / \これ位で

手形交換高 (四日)

六月中の羅津港谷吐船客は 一萬二千五百名でその入割 れてある、六月は農繁期に は満洲への出入満で占めら 割方の減少をみたがそれで も二等船客は四、五日に申 も二等船客は四、五日に申 を入れてある。 では三 では三 では三 では三 では三

定な率のに元べく すし天を改ににくる 本組作正も指示

側で回着新組は附手京



んでは行けんのだか に粗漏かあるのだ、 に粗漏かあるのだ、 は合うたいに何處へ

迅速场独自的劲力!

尿路の細菌性疾患、殊に淋疾に對して今キ世界的評判の NH 2 S O 2基を含む化學療法の出現こそ正に從來の療 一新生面を拓くものであると云ふべきである。今や で、なるべく専門醫の所説を信じ慎重な服用に依り一日 も早く性病の蔓延を防止すべきである。

淋菌消滅等獨自的効力を登揮し其の 他膀胱炎 `腎盂炎 `軟性下疳 `婦人病等にも卓効がある (名地著名樂房販賣)





賣買御希望の方は必ず書面にて御申込の事

新 話③ 三番 盆 關

不動產取引所

正確本位

土地家屋買いた 1,1, 人人 0 利 用

機

超越超

三二九三 三四二五

振替新京口座

重要な食品

とつてしぼります とつてしぼります とつてしぼります を入れて普通に洗って米一升 に對し水一升一合、フキー なを入れて普通に炊上げれば結構です が、火にかけて充 の満立つた時にフキを入れ ます、長いものは適宜に切って下さい

れば出来ます.

▼…サラダ フキをゆで、水にとり、一寸位の長さに切つておきます、馬鈴薯は切っておきます、馬鈴薯は切っておきます、馬鈴薯はして薄く切り、物に固切にして薄く切り、地に一杯、動物では一杯、動物では一杯、動物では一杯、動物では一杯、動物では一杯、動物では一杯、動物では一杯、一次を作りそのソースを作りそのソースで、フキと馬鈴薯と卵を加へて

では、 を本で、学者側の高い をか、ビタミンAが ない、ビタミンAが をか、ビタミンAが をか、ビタミンAが をしたが、最近研究 に、とか、ビタミンAが は、、、とのに、ときで、 をで、 をで、 をで、 を変したが、 をで、 を変したが、 をでの は、、 での は、 での を変したが、 を変したが、 を変したが、 を変したが、 をで、 を変したが、 をで

とけべてのピタミン んでゐることがわれることがわれてのピタミン

は A は頭れますが、ビタミンまた酵母を興へた場合はビタミン タミンB類は垂れますが、ビタミン うです。ところが、肝油や を受けるところが、肝油や です。ところが、肝油や

....

変に はいます。 アキは私達のいのます。 アキは私達のいのちを保持して行く上に極いるます。 アキは私達のいののます。 アキを使つのおます。 アドフキを使つた料理を三つ四つ御紹介 ないます。 アキロののは、アキを使っているます。 アキは私達のいのでは、アキは私達のいのでは、アキは私達のいのでは、アキは私達のいのでは、アキは私達のいのでは、アキは私達のアキが出現って、アキは、アキは、アキは、アキは、アキは、アキが出現って、アキは、アキが出現って、アキが出来ないのでは、アキが出現って、アキが出現って、アキが出現って、アキが出現って、アキが出現って、アキが出現って、アキが出現って、アキが出現る。

▼: 蕗飯 フキはよく洗って薬を縦八つ位に切り、更に細かにきざんでおきます 遊は小口から一、二分位に 薄く切つて用ひます、鍋に フキを入れて水をたつぶり 加へ鹽を入れて火にかけま

回時によくおこつてある 炭の灰汁であわがたち、 次の灰汁であわがたち、 であまれてやはらかくな このま、煮てやはらかくな このま、煮でやはらかくな

(日曜金)

がないなどと云はれて居 英國は到底ドイツに勝味

E ŀ

9

女 此の裏面には笑へね悲劇女 此の裏面には笑へね悲劇女 此の裏面には笑へね悲劇が 課は占領地ボーランド人は此の種プロマイドを掲げて置きさへすればナチ軍警の迫害を幾分でも逃

海苔に味噌汁

してゐる

昔か

らの副食物に

おかねばなり

深い

意味があつたの

が非常に豐富に含まれても、實驗動物は四、無機鹽 で死んでしまふので しまる、質驗動物は四、無機鹽 で死んでしまふので で死んでしまる。 でしまな、肝油ので で死んでしまるので

のくりい

を禁止ずる法規なく を禁止ずる法規なく たといる。 たといる。 たといる。 たといる。 たといる。 を担めるやり指示を與へ でもこの精神を以て護療 でもこの精神を以て養慶校 でもこの精神を以て養慶校 でもこの精神を以て養慶校 でもこの精神を以て養慶校 にといる。 が、他の各級學校 でもこの精神を以て養慶校 にとした場合は自發的に退學、

る某國民學校にさへ十五、 六名の既婚児童があるほど で他は他推して知るべく都 で地より地方に行く程甚し いといはれ 民生部では可及的速かに この野策を樹立すべく都 者に依頼、國民學校の既 指者實數の調査で常子の 作者の意向は大陸次のや が、民生部及び學校關 たが、民生部及び學校關 たが、民生部及び學校關 たが、民生部及び學校關

本語で一朝一夕に解決して後を絶たが、満来の早婚は永い間の 風智で一朝一夕に解決してから早婚 が、満来の早婚は永い間の 風智で一朝一夕に解決し得 を強ひられてゐる少年少女 が、満来の早婚は永い間の 風智で一朝一夕に解決し得 を強ひられてゐる少年少女 が、満来の早婚は永い間の 風智で一朝一夕に解決し得 を強ひとしても現行學制で としても現行學制で

を管むホフマンと云ふ男し を管むホフマンと云ふ男し を管むホフマンと云ふ男 に は はヒトラーの御用寫真屋 に トラー及びナチ國家社會 を開設に及んで、事らと トラー及びナチ國家社會 だ ドラースびナチ國家社會

1

3

昨年新京のある代用官舎 で主人の不在中その若い 表女が幼兒と共に慘殺されたのも今頃でありましたが、これなども単に他 人事と考へないで始終念されなりません はなりません はなりません はなりません はなりません はなりません はなりません

八浴、更衣、化粧、麦 一種特別な氣持で眺めてゐ の一種特別な氣持で眺めてゐ と…… と 銀行等に動務の 家庭では主人は書間は殆ん ど留守ですし、若し出張など 銀行等に動務の 無聊さに偶々來た店員をの無聊さに偶々來た店員を っか不用意に自分の身分も っか不用意に自分の身分も ます おしますと血氣旺んな者者 など此婦人はくみし易ししますが します など此婦人はくみし易しします。 と曲解して終には忌はして述みかか

性を愛揮するのです 性を愛揮するのです 王 アル と なつまみが出来ます。 なっまみが出来ます。 なっまる 競裁のよいもの を選び、蓋の裏から螺から螺がったの で決して校 に からの でから く 立派 0 盏

のつまみ

立て、らも冠

ますが満洲の生活に不適合な一寸した油鰤や態度が取返しのつかぬ重大事を惹起す原因となるのですから日ず原因となるのですから日常の言語動作にもよく注意

夕方貨物をすませて

鯖の出盛りで焼いたり、味噌煮に致しますが、髪つたに切り、そぎ身にして、三十分 た油でカラリと揚げます、 英味しい食べ方を致しませ ひきつてから形よく包み、 5、三枚におろしてお刺身 つま揚子でとめて、煮立つよりそぎ身にして、三十分 た油でカラリと揚げます、 大根卸しを添へていたゞきす、 浅草海苔を大板ぐらる ます の少い満洲では、一杯のコーヒー、一枚のレコードが廣く青でせらか、さら云つた一寸した休み場所、喫茶店、パーラーたいものを頂きながら新京の灯のまたゝきを眺めるのも樂し どんなに大きな慰めになってゐるかも知れませ 一枚のレコードが躓く青年層にとつてこ 6 【寫眞三中井屋上にて】 ーラーなどは娛樂機關を楽しい一刻ではない

鯖の

磯揚げ

理の

献立

が は思へません は思へません は思へません は思へません は思へません と いので、料理 は思へません と いので、料理

服用されることが夏の健康の第一課です。

米食人につきもの、笑養上の缺陷を是正するため

事疲れを防ぎ、脚氣などとなり、というし、で、で、で、で、で、大然物中で最高と言はれる豊富なビタミンB被連用しますと、天然物中で最高と言はれる豊富なビタミンB被連用しますと、天然物中で最高と言はれる豊富なビタミンB被連用しますと、天然物中で最高と言はれる豊富なビタミンB被

として重實がられてゐるのは酵母劑エビオス錠です

々にこの錠劑を…

家に一瓶この錠劑をご用意され、ご家族揃って

及された今後はかよる無 及された今後はかよる悪 る一様に乗り出すべきで るがため現状の確實な なってゐる。 あってゐる。 あってゐる。 あってゐる。 あってゐる。 あってゐる。 あってゐる。

▼・・ 國都美國民學校長談 = マ・・ 國都美國民學校長談 = で、 何しる禁止の明文がないため教育上の弊害を認めながらも手の下しやうのないが、何しる禁止の明文がないため教育上の弊害を認めながらも手の下しやうのな

民生部全滿の既婚學童調べ

やうな早婚ぶり

乾黑宣機店 合體が非常に體富ですか浅草海苔にはこのB二複 複合體に不足してゐるこ

深いものといはねばなり のり卷などゝいふ簡単な な辨當で榮養をとつてゐ な辨當で榮養をとつてゐ なってる ながはなり

見透かされるやうな場所で だらしない妻や蟻つぼい態 としなると深夜まで窓を開 しむこと、いよいよ を関しむこと、いよいよ を関しんで欲しいのです 場人の入浴や更衣、化粧 ななども劣情を煽るもの をされている。 が出の際の服装にも亦充分 をされて、もうすい服装はきがいる。 をはれて、もうすい服装はきがら、その上にあるりますから、その上にある。 を対しますがら、その上にある。 を対しますがら、その上にある。

ですから他人に見せぬやう注意ありたいものですの見透せるやう注意もりたいものですの見透せるやうな場所にでは入の者ではなった。

清……端麗な服装を標 ……林定 準に置いて、滿 人との難居地ですから素足 を見せるやうなことはつと を見せるやうなことはつと を見せるやうなことはつと を見せるやうなことはつと ですから素足 だも充分注意を要します 上い切の論、下宿や借室 住ひの人々が多くなる 上での人々が多くなる。 大ですか、廊下、浴場。

りでなく當人の品位をも

△……汚れをそのまゝに しておいたり、鹽氣をつ り、お湯でよく洗ひ、冷 めないうちに乾いた有で めないうちに乾いた布で あないうちに乾いた布で △……賃締物の締のみが も同様にきれいになり

一名國洲滿 與斯表愛 B 清 筋 脚 常 消 食 敏 無 力 氣 愛 便 不 不 定 患 退 り 秘 良 振 級十九円一…費〇〇三 級十五円五…最〇〇〇一 級十九円一…五〇〇一 数十八円六…五〇〇五 E

は衰へる、便通に異常をンB複合體が不足し易く 急増しますが、それを補ふべき榮養素―ビタミす…概して夏は體内の精力消費が平時の敷倍も暑さが加はるにつれて胃腸の機能が衰へがちて 神經の炎症は緩和されず、 りなどを覺え、 胃腸はご丈夫ですか? 足し易く…食慾は減る、消化力 焦燥威や頭重、 、消化力 肩:

失ふに至るのです…かやうなときに米食人の健康薬でけられる症状で延いては生活そのものにも興味をこれらは…特に大陸で生活されて居る方々に多く見 脚氣にかり易くなるものです

井 三 田 計會式機

マ…三、ローマの謝肉祭、ベルリオープの三幕歌劇べ ベルリオープの三幕歌劇べ フヴエヌート・チェリーニ 初演されたが當時のパリー 人の好倫にあはず不評だつ た、これがロンドンで上演 されるに際して第一幕の最 されるに際して第一幕の最 をがき加へた、ベルリオー をかき加へた、ベルリオー の序曲「ローマの謝肉祭」 をかき加へた、ベルリオー をかき加へた、ベルリオー

3

・、二〇(新京)朝の音樂 (レコード、管絃樂一、小 鳥の交響曲(デブランス 作曲)二、セレナード(作曲)二、セレナード(作曲)二、セレナード(作曲)二、セレナード(作曲)四、セレナード(を被樂團、其の他 管絃樂團、其の他 管絃樂團、其の他 で、三〇(新京)類感語(一〇、一〇、大連)新京)類數通費 一〇、一〇、大連)新京)類數通費 一〇、一〇、大連)新語「ツキノカデア) 一〇、一〇、大連)新語「ツキノカデア) 一〇、一〇、大連)新語「ツキノカデア) 一〇、一〇、大連)新語「ツキノカデア) 一〇、一〇、大連)新語「ツキノカデア) 一〇、一〇、大連)新語、一〇、東京) 一〇、一〇、大連)新語、一〇、東京) 一〇、一〇、大連)新語、一〇、東京) 一〇、一〇、大連)新語、一〇、中華、一〇、東京) 一〇、一〇、大連)新語、一〇、中華

新二京) 東京 (東京) 東京 (東京)

項ス

舞踊公演に

ることは限りない悦びで して興悪の大薬に参加す を登輝

て豊なる常識を得て、と の知識と技術とに惠まれ

せらか

新京に少くないと思ひま 一昔、二音前の私の事 をよく御存じの方もこの

まに自信を以て自ら陣頭に が舞踊の眞價を今再び世に が舞踊の眞價を今再び世に である。その一生をかけた己



十日晝 厚生會館

(なめ、大正四年整備の民 東、西川の日 東、西川の日 は幼時より藤

舞」を和洋合奏にて演出に常盤座に「蜘蛛の拍子に常盤座に「蜘蛛の拍子に常盤座に「蜘蛛の拍子

十七……京鹿の子娘道成寺十七……京鹿の子娘道成寺 日本文化中央聯盟の藝能祭」から今後も毎年この映書等事業の一つたる劇映畫コン ンタールを續行と決定し しかして今後のコンター等書選で終了したが、同聯 名稱については藝能會の盟では日本映畫向上の立前 | 字を使用すると

映畫コンクール

幸ひ今度待望の公演を 神運動を實際に皆様の前 で、私の強てからの理論 で、私の強でからの理論

で譲行と決定したで譲行と決定した

松雄編輯"

木村駒子

(日 曜 金)

管絃樂

一字曲集 指揮マンフレンドク

五通りの愛に選ると言ふの でこれに感激し和解して元 でこれに感激し和解して元

りローマの年中行事たる謝 肉祭の賑ひを如實に描きだ

(東京)

る

ターで演出家の岸松雄氏に 豊研究所製作の「南の太陽」 電研究所製作の「南の太陽」 「南の太陽」

編輯を委囑し近日完成する が、之は明治四十一年最初 の移民を送つて以來現在廿 五萬の同胞が活躍してゐる 南米諸國を描いて政治的、 都濟的に國民の再認識を促 す時局的作品である

松竹大船の水戸光子は 病、靜養代役は森川まゆ

大正り、在米別に ウェーのマクシムエリオッ ト・アスタアシアタア、ネ エボアフッド・プレエハウ ス其他にスターとして出演 ロシアンバレエの大舞踊家 ミハエル・フオキン氏と東 さ、適度の諷刺、だが何よりもテンボの おるが、例の登録制の職名問題以來、精 あるが、例の登録制の職名問題以來、精 下にふさはしくない」と睨まれ、今度の ではいるといる。 度の新生活運動で 精動あたりかい 精動あたりかい がみな綜合と、自 歌プログラムの中にれが生活の消費面でいたといはいる。これが生活の消費面でいたといはいいません。

上時で多ま

建立 を行ひ舞踊ジャズ等でで 大小 で 製造 の ために 特進、果敢 に 大一 変明 が、 博識多才の 女史が 往年 か、 博識多才の 女史が 往年 か の 変 へ を も 見

つたり、やんだりつたり、やんだり

ベラバ卷いた の質みのる

情緒に富めるものであるして封切された」に主題して打切された」に主題して封切された」に主題とがリモア主演「港の女」と 木村駒子作職 ト島の歌

! 切封日近 川田桑 崎中野 動 n 大弘絹通 待期御乞



新 くうけた理由は何ダ イズも

ナ

壁の「あひる艦隊」「ハットボンボンズ」に「雑音トリオ」「電撃部隊」たるが、この二、三年の中に忽然として演襲界を風靡、アキレタボーれてゐるが、この二、三年の中に忽然として演襲界を風靡、アキレタボーでを始めとして一寸算へただけでも川田養雄の「ミルクブラザーズ」木下に、昭和十二年吉本興業部の林常務の米佛演藝視察旅行からヒントを得たといいの意味を始めたといいのでは、雲月や小唄の勝太郎、東海林太郎が依然大衆娛樂の王座を占 が依然大衆娛樂の王座を占め

草松竹座に後 英露として漫

ラ

北人は濡れて北人は濡れて

協會へ寄附 (事件)新夫妻

本南伏伏高海鄉 見見田田 秀 直信浩讓 雄明江子吉二 目下公開中

長

日曜十時開映 十錢均一

座

大庭秀雄

大抵の人間には 大抵の人間には を與へてゐる意味で、 このことが人生に あるひとつの潤ひ を與へてゐること も肯けるのである も情けるのである。



和歌史を話材ごして 佐 伯仁三

○ は取上げられたが、いふ處 変化の妻族の教養方面を支配 が どの動抗もなし得ては必な でなへ、假名文字文學の 神の上が、の中樞に強ひ入り、関長者 神の上が、の市福に強ひ入り、関長者 でなっ、假名文字文學の異 でなっ、假名文字文學の異 であるがをわれるに至ったのである。 であるかをわれるに至ったのである。 であるかをわれるに至ったのである。 であるがをわれるに変化の變替は明らかない。 こと、そしてその原因がど であるかをわれわれば考 郞

「文藝春秋』七月號所載。 「文藝春秋』七月號所載。 「文藝春秋』七月號所載。 「文藝春秋』七月號所載。 「文藝春秋』七月號所載。 「文藝春秋』七月號所載。 「文芸春秋』七月號所載。 「文芸春秋』七月號所載。 「文芸春秋』七月號所載。 「文世光にいふのであつた。一個であるとが到った。 日催を買はうと変渉し、それで会を待たせ女を窓 らな生活の仕方の中にも何か立派なものがあることが到った。 短篇ながら、一個良いまとまりを見せた作品である。 虚篇ながら、一個良いまとまりを見せた作品である。 「成業ながら、一個良いまとまりを見せた作品である。 「は来た姿術であることが明瞭なながら、小説の弦味といふものを味ははすのである。 「御垣衛士)

するのみが唯一絶對である に情質と見られる如き鑑査 を無くせねばならぬ前して を無くせねばならぬ前して を無くせねばならぬ前して

隨感一題

て、十ツよ

をなりし夕かげのなか。 多かげとなりてひとときを甘井子まみにこほりむほどに浮きたつ。 作屋根につづきて船の大煙突遽き夕日の中にはなやぐ。

・構成調要の適宜を開催し、角然治院を促進す

2・赤御駅上降速度を始かく正常に復せしむ 3・研解代謝製設が旺盛ならしめ、抵抗力を開め、心身を 典例にし、食器企用造し、安部全母

4 • 物族體を設定し、映歌を開め、進行知止に特別あり ■・胸部間、配心器を去り設勢戦闘作用を育す 用量 毎日歳は周ヨー国二〇のひを罪襲内性数 **調 二000 一〇曜 三〇曜 元〇**曜

植村製築所 咖啡學

點學博士成田夬介先生創製

増留身め 昻進し 苗神殿身 20 0 島植

力を根拠を変の強力で異りない。

<u>o</u>k 畑語 吉 内職· 外科 長梅科 產料。 外科 同 伊 科科科 都經 岡 H 谷 H 花鄉病科· 醫科 Sa Co 醫 醫 醫 醫 醫 間話(二) 病 醫 が皮料膚科 三二八七三番 恐院 鹽院 院 院院 院 院 85 院 折音 **中**: 中縣 產 。鈴 沖 眼 知 等 给牌 木士 福宝 婦 野 单 山 雅斯(二) | 人 記。CD三六〇七番 京興安大路四一九 **院** 科 院 於院 院 科 科 小 曲 古 早 太潔 林 第二 山 関係 山 佐 口齒科醫院 學齒科醫院 野 3 野 齒科醫院 兒 齒 丰 科 科 科

得ないのである。都市の移 中心の移動を伴はぬも のなら問題は生れないが、 人の集團は、既にその集團 といふ文化形式の様相をす

ら、土地と環境との條件に はまへる環境の變化は、 単に環境の變化に止まらな いで、文化の相を變へ、そ

前略、

宇

南闘女子國民高等學校では

ル女1子

・サン獻納

日 の雄叫びを送る 同

6

意義深

三度巡り

來る

七

月

H

成、日滿華の親善をはかること」なつた北京、南京廣播電臺では興亜の電波共同作職下に意義深き記念放送番組を編事變三周年記念日は愈よ目睫に迫つた、この日日本放送協會、電々放送部、事變三周年記念日は愈よ目睫に迫つた、この日日本放送協會、電々放送部、

都市對抗自轉車都市對抗自轉車

大同

公園

菱第四年」九時から篠田實 一ついで入時二十分から小杉 | の浪花節「露管の歌」に記るプロの最終を飾ることと

ため延期されてゐたが、いよいよ次の日調子となつて市民河童連濁仰の大同公園

日から

来る十四日個原の聖地で開 工廠顧問川路守正氏は三日 出帆の鴨線丸で一路征途に 就いたが船中左の如く語る 今度大會は全國から選士 名馬が出場するが競技で のものよりも佳を影波 するといふ點にあり、古 式床しい吹洗し、洗飾馬 ボボームの解が日本馬術二 手が高年の解析 はれる 守正氏出場に

勤勞精神、愛馬思想涵養の職員以下全生徒五百餘名が

轉車競り

夏まけを防ぎ

三、四二五五五 眼 科

東亞 技大會見 聞 高いきさつもあつて輸入の で書籍雑誌類の輸入配給の 一元化をめざし本年三月設 立をみた滿洲書籍配給會社 は從來の書籍雑誌商組合と は從來の書籍雑誌商組合と 記

(日曜金)

號四十八百二千六第

北村太市

東亜戴技大會参加代表團の 北行會が日本紀元二千六百年 新宗神社で開催されたのは五月二十五日で恰度此の 日に同配く二千六百年率記 第葉の一つとして訪日中の 事業の一つとして訪日中の 本的新京神社で解園式を行 で大嗣公職津到意後中には一 をお新京に歸着し で大嗣公職津到意後中には一 をお新京に歸着し で大嗣公職・ で大司年率記 をお新京に歸着し で大司年率記 をお新京に の手 をお新京に の子 をおかる。 で大司年率記 をおいる。 で大司年本紀 では でいる。 では でいる。 でい。 でいる。 でい。

西年奉祀東正茂技大會に参加せる代表圏の心根が保し 大きの一大会 を である、 一大会 を である。 一大会 と り 着 である。 一大会 と り 着 である。 一大会 選手も 此等の 断に 関い である。 一大会 選手も 上の である。 一大会 選手も 上の である。 一大会 選手 と 思ふが 役員 間 の 連 絡 を らな い か と の 逃 に 関い で か と の か と らな い か と の か と らな い か と い か と い か と い か と い か と い か と い か と い か と らな い か と

て行にはしの説のの手百の

日 技大會参加の一行は出發前 野 堅く個人的理由に依る個人 の 行動とか歸省はお互に自制 の する事を申し合せたため軍 を共にして大連へ歸還し たのだが選手個人の都合を 思ふ時今次大會の使命を强 く認識してをればこそと思

一夜 は 七時 州 分 会 電波に乗せ全東亜へ放送を電波に乗せ全東亜へ放送を電波に乗せ全東亜へ放送を電波に乗せ全東亜へ放送を電波に乗せ全東亜へ放送を電波に乗せ全東亜へ放送を電波に乗せ全東亜へ放送を電波に乗せる場所を開ける。

、期日 八月上旬 1九月上旬 (時日道つて登巻) 、場所 見玉公園競技場 、窓加資格 新京市民但都市對抗、東亞大會、窓加資格 新京市民但都市對抗、東亞大會、就合方法 勝拔き 、就合方法 勝拔き 、就合方法 勝拔き 、動力員 一手 1 ム監督以下十六名 、多加人員 一チ 1 ム監督以下十六名 、 申込締切 七月二十五日巖守 書籍の

から三満配

完全な一元化を期すること は出來なかつたが三日經濟 部佈告を以て貿易統制法第 四條の規定による書籍雑誌 の統制輸入業者に指定され 一手に掌握すること」なり 書籍雑誌の配給は一層圓滑 化されるものと期待されて ある、これにつき駒越同社

被急

に更にその意識を蒙らするものと信ずるところで本大會は一般市民の多數添加を希望するものである、しかもこの佳き年に因み市民的行事として斯道スポーツの酸吹を企圖することは體育運動の上球大會開催することになつた、足球競技は古來より支那運動文化史の一頁を飾る民族 的 國 技であ紀元二千六百年を慶祝能念として本社では體聯新京事務局後援の下に左記要項により第一回市民足 對抗、東亞大會出場者は除く

13

回市民足球





海に 仁丹の 山に! 活用

からまる

シーズン

旅行には

船・車の

帶、ガーゼ、脱脂一六、避難施設 家 温に救急薬品を備 ・ おいで、脱脂一六、避難施設 家

家庭防護組

設備し要すれば非常特出

聖戦記念日に一分間歌声 に全員起立、神務将兵の英震に一分間歌声 保管の事變關係映畫の配給許可を得て全満日系映畫 常設館に上映、聖職の意義をあまねく呼びかけると ともに各館では同夜七時を期して一齊に上映を中止 し全員起立、神務将兵の英震に一分間の默疇を排げ ることとなった、一方常設館關係者は當日打搬つて あこととなった。一方常設館關係者は當日打搬つて 忠麗塔に多拜銃後の固めを誓ふこととなった

第三回議洲國美術屋第二回議洲國美術屋

ることとなり、すでに委員 員の決定をみけぶ五日から 員の決定をみけぶ五日から 出品繪畫の搬入受附を開始

女心のやさしい慰問

夏の

美術。秋國展搬入

哈爾濱美術協會、五果會、日本 實際盟(以上大連)のほ 大学電台、古林美 市に率天洋電台、古林美 市のほ本

であるほか一般アマチュ であるほか一般アマチュ であるほか一般アマチュ である。

(日, 口 公)

協ました結果必要米酸量を 関施されてゐる今日著しも 質施されてゐる今日著しも 質施されてゐる今日著しも 質施されてゐる今日著しも

満洲國建設にいそしむ若人 の大空への陽心が大第に昂 まつてゐるときにあたり満 まつてゐるときにあたり満 まつてゐるときにあたり満 でゐる青少年義勇駿訓練生 に初級清空技術を習得させ に初級清空技術を習得させ

性グライダー

青春動員

運動その他

ナレタリ 世ノ件ハ高碕達 ・

目

問答無用。定違反者摘發 が視

美觀臺無

熱戦の幕

け 取組決る 内郷相携つ符望の東 京大相撲大連場所は 田田鵤太皷、愈よ五日より晴天七日間鯛東州廳

指環ーケ(時價質オーバー(時價質オーバー(時價質和)

生 込 専門 四日午後五時頃南陽市場附 四日午後五時頃南陽市場附 近を密行中の和順署張、劉 の南刑事は折からの雜沓中

まんまごご用 品種に亘つて厳密なる調査 を行つたが、そばやをはじ めとして普通飲食店、露店 がこの時ならぬ經濟警察取 がこの時ならぬ經濟警察取

【寫眞臨檢中のおでんや】 らず呆然としてゐる らず呆然としてゐる

本 して魔罰は?
本 して處罰は?
本 して處罰は?
な 保安科では各署よりの報が、これとともにビールが、これとともにビールが、これとともにビールが、これとともにビールが、これとともにビールが、これとともにビールが、これとともにビールが、これとともにビールが、これとともにビールが、これとともにどもの報 お役人の新規採用ストップ ら各部局に通達された十六 ら各部局に通達された十六 修のお達しで完全に窄き門 に関がかけられてしまつた が、同時に發せられた特殊 會社及び連特殊會社に關す る新規採用停止の件は當面 の監督官廳である經濟部か ら三日同部訓令第一○一號 として正式に命令された、 連

調べる紅燈街

次の如き當局談を發表した 領に付て四日市統監部では 内における家庭防護指導要

下スパイ組は店に入つてビール、酒、サイダー各一本 現のんで受取を貰つて來る現のんで受取を貰つて來る

十一日か

候補五萬人シ

担定など表に終りを 地域を 大社に及び概略五萬を越す が大社に及び概略五萬を越す を言はれてゐる。一方缺員 神元に名を藉りた裏道工作 を可となく鼻息の荒くなつ を現後業者の落付か以腰の た現後業者の落付か以腰の に現を著りた裏道工作

でも「力士を快く迎へませら」と國都の全旅館主が旅れてもこれだけは是非何とかいてもこれだけは是非何とかいなくてはと米の特別配給

東正大會に満洲國代表の総務皇 技大會に満洲國代表の総務皇 技大會に満洲國代表の総務皇 技大會に満洲國代表の総務皇 技大會に満洲國代表の総務皇 技大會に満洲國代表の総務を遂行した神守副國をねぎらふ國長谷總務憲文 をねぎらふ國長谷總務憲文 長の招待慰勞會は五日午後 た時半からダイヤ街香陽に かたて行ばれることになつた

が とよばれムば、いム 気持に足を踏み た娘が赤ん坊を生んだ、が いん 気持は でもつては初深だ、私もただが嫁にやつた。だが嫁にやつたりなるるが他人 からお爺さんだ、私 からお爺さんだ、私 なからざるを得ん

坦る新京場所に賄ひの

相撲

金岩

立本店

億多千七百拾五萬圖

濱正金銀行

新京日本橋通三十四、

11"1HO"000-00

1 四京、中の0・00

送 內貸小諧 外付口預 為割金 會引金

見物となるわけであるなほ相撲場内質店には見ないことになった。

ではなく海拉爾忠靈塔建設 古来の角道奨勵の意味のみ



土相東溝丸びも新繍商港れー1 もに間貫ぎ二日 連撲京しででん配連船して日にス船荷の一時午

夏季大學講座

本部後接下に來る十五日か 本部後接下に來る十五日か 一本部後接下に來る十五日か 一本部長本滿洲の 一本部長本滿洲中 一本語是本語 一本語。 一本語。

第五回决算報告

1八八、四九川、九口四・1八

清楚な「水玉」模様の ネクタイが



西廣場満鐵社員俱樂部

験者にて

新京出張所知公審場

薄謝進量 世話下さしし方には 管家、アバート、貸間何れにて 質家、アバート、貸間何れにて

電話(2)四四七五番へ

共同 至急顧度御通知は電話で電話其同使用に提供す電話其同使用に提供す 事務所

家及貨

取組左の

土俵入り

大連場所

雨り西の風

スポー

る國内

催・き・矢・け・ の・ ふ・ 度・ふ・氣・の・

御用命は外賣係へ(未決連 本支店共通 三十六一0

「ねえ、どうしたの?」 炭やようかんを脇へ押し サつた。

た。 それは勿論 霜子であつ

『おそばを一つ作つて下さ

新京大猫病院

二階に持つて來た丼を、 電子のオーバをひつけて坐 つて居た岩田が三分の一程

中乳 一合八錢 協和 牧 場

タイプ印書

優良新鮮

三條通 篇3 三七〇一番

はないんだから無駄づかひはないんだから無駄づかひせないんだから無駄づかひでる事になつたのだ。やりでる事になつたのだ。やりでる事になつたのだ。やりでる事になつたのだ。やりでる事になったのだ。やりでも事になったのだ。やりではないんだから無駄づかひ

たしさらに岩田は言

廣告を御用は

古本買入

三友社

神京 永樂町

電船回三三〇〇

コートをぬぎ乍

らない物を除り買つ

岩田はごろり、と仰向け に襲て、頭を獅子の膝に置 き目をつむつてしまつた。 の論ねむつてゐるのではな

謝絶 神介人及代人は が一來談下さい が一次談下さい ない

東二條通 交番前東二條通 交番前電3 三七三六番

四人一十目丁三町樂水 前校學小島八 番七三一三・3 電

知

五九五三③電 職社日朝 五二選条

意外に真剣なその口調に、 瀬子はびつくりした。

知れないので胸の中ではは 切れないので胸の中ではは がてるる岩田の目が、何時

断髪の女の子 が首を出し、が通ると、小窓が開いて、が通ると、小窓が開いて、

排水・下水 修備 中公署指定 中公署指定 中公署指定 中公署指定 和泉町二電3五1二〇

ばれ

物飯

新京ダイヤ街

協納

神經循

光通・九 の丁人に放合

電③五八六五

専門人店を 中門人店

新滿酒事

中央通り

木松接骨院の中央通警察署前)

整

滑

専門

南原 學 製造

大和運輸公司

和運輸公司

特效薬 安 心 散慢性化柳病、皮膚病、關節炎、神經痛、リウマチス特效あり御試薬を乞ふ浪速町二丁目十八番地 電る 三七三六番

金

鹼

首團勉强

木炭の

新京興信公所

一一一體、筆談を起してしまったもの」これでい」 のだらうか、そんな考、がのだらうか、そんな考、がのだらうか、そんな考、がを手護である。樂士繪描きたもの」、

「というではないか、その紹子にしてもさらではないか、その紹子にしてもさらではないか、その紹子が

にない、ストライキの間は かする事になるらしいのだ。お前はその間家へ歸つ でであるか。それともこの部 屋にがんばつてゐるか!』 『こゝに居るわ。歸ると又

電話3二三元

0

大連方面行

寀

看板

塗裝

三文都市(五) 岩田達夫は、事務の私生 岩田達夫は、事務の私生 がら區 役 所 や 小學校へ行 き、そして帝都劇場の窓下 で、我にもなく甘い過去の 回想にはいり、そして我か 家に戻つて來たのは夜も十 時を過ぎてゐた。

を拂つてゐるなんて餘裕はつて、もら返すのだ。月賦 た様に火鉢を眺

頭はます~一冴え

と、岩田は火鉢の冷たい灰を、握りしめた火ばしでつっき乍ら言つた。

古物 丸八商店 西五馬路大經路入口岩田屋 電流品専問 丸八商店

藤 し膿のママ 恐らべき 淋病の 海点の 悪人の は と し膿の がん で こ いっぱん で

事業調査信用調査 高速がを開は了敏速 高速がを開は了敏速 東二條通三九

おどり茶園となる道具は

月 献 金 及 話 電 信 版 密 を 期 長 ・ 詩 即 融 金 页 で る あ 用 信 も 最 は 酸 相 側 の 話 電 入

温殿兄弟商会

〇の御用 治岛大安岛 便 社會式株業實省東

本

店

新

京

同

街

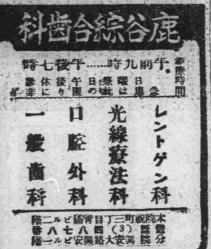
(六〇四衛大同大市別特京赞 所在注)



あき焼

神一報秘密多上 間記を問はず 気能に通じた 電話③三六八七巻 元 店





民刑 般法律事務 (東一條通大和通交叉點西入)新京特別市 大和通 六八番地 西

看板 紫

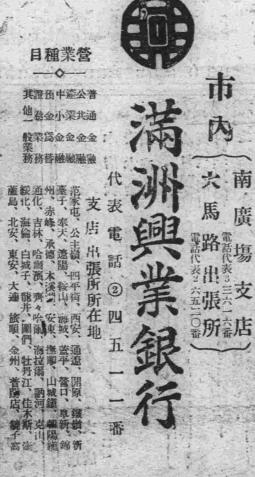
大都 大部 第个三分 日本橋通り五 6017 水

海陸物產直輸出入商 A東亞物產洋行 大連、上海、天津、台灣

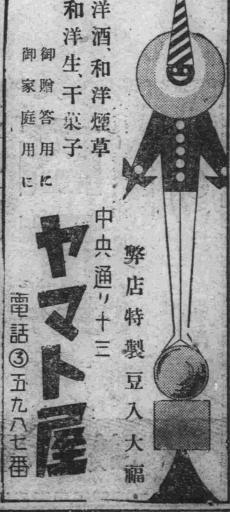
肛花 門 柄 所 所 科 性 病 科 **丙室完備** 入院隨意 曹語 新宗ダイヤ街走松町 3 五六二六番











和洋